

§2 市政・区政への参画

このコーナーでは、区民のみなさんに市政・区政へ参画していただいている取組を紹介します。

1. 平成 29 年度第 2 回淀川区区政会議（3 部会）を開催！

平成 29 年度第 2 回目の淀川区区政会議部会を開催しました。10 月に委員改選して、改選後の新たな部会の委員構成で初の部会開催です。

【開催日程】

安全・安心なまち部会：1 月 16 日（火）

教育・子育て部会：1 月 18 日（木）

コミュニティ力向上部会：1 月 29 日（月）

委員改選により、所属委員が変更になっていることから、まず、各会議の冒頭で議案に入る前に部会の議長・副議長を互選により決定しました。各部会の議長・副議長に選出された委員は以下のとおりです。

【安全・安心なまち部会】

議長：泉委員（三国地域選定委員）

副議長：一丸委員（神津地域選定委員）

【教育・子育て部会】

議長：泉水委員（公募選定委員）

副議長：和田委員（北中島地域選定委員）

【コミュニティ力向上部会】

議長：西尾委員（新北野地域選定委員）

副議長：板谷委員（東三国地域選定委員）



安全・安心なまち部会 議長 泉委員

なお、安全・安心なまち部会で副議長に選出された一丸委員は会議当日ご欠席でしたが、安全・安心なまち部会で唯一の前期からの継続委

員であることから他の委員より推薦されたため、後日事務局よりその旨を一丸委員に伝え、ご了承いただきました。



教育・子育て部会 議長 泉水委員（左）
副議長 和田委員（右）

また、教育・子育て部会は 3 部会の中で唯一、議長・副議長ともに新任の委員となりました。



コミュニティ力向上部会 議長 西尾委員（左）
副議長 板谷委員（右）

今回の議題は、部会に初めてご出席の委員が半数近くになることから、2018 年度運営方針において各部会で関連している経営課題の具体的取組について事務局より説明し、各取組の事業の内容についてのご理解を深めていただいた上で、委員のみなさまのご意見・ご質問をうかがいました。

会議の中では運営方針の内容だけでなく、現在策定中の将来ビジョンや区政会議の運営等についても各部会から様々なご意見をいただきました。内容については 3 月 20 日（火）に開催される今年度最後の全体会議で報告される予定です。

HP 淀川区 区政会議 検索



2. 淀川区民生委員・

児童委員協議会

現在淀川区では、228名の民生委員・児童委員が活動しています。

平成29年11月には研修の一環として鳥取県倉吉市を訪問し、委員の半数以上が参加しました。倉吉市は、温泉郷に囲まれた城下町で、白壁土蔵群のある観光地ですが、前年（平成28年10月）の鳥取県中部地震で大きな被害を受けました。農産物の被害や観光客



何んでも立ち上がる鳥取 風評被害を乗り越えて

中部地震、大雪の風評被害により宿泊キャンセル等県内観光は大きなダメージ
地震による旅館・ホテル等の予約キャンセル数 44,459泊
豪雪による主な温泉旅館等の宿泊予約キャンセル数 約4,500泊

➤「とっとりで待っています」国内向け旅行商品造成支援事業（国の支援を受けて129.1〜3月実施）
・県内周遊ツアーに対し、最大1万円/人のツアー料金割引
・2万人分の予約枠に対し、19,104人が来県。

➤鳥取中部地震復興応援バス（バス代支援）
・県内周遊バスツアーに対して、バス運行経費の一部を支援
（宿泊料：1泊あたり6万円、自給：1泊あたり3万円、別乗車料：128.11.8〜129.3.31）
・来県人数：宿泊あり17,968人（バス乗車2名）
日帰り17,996人（バス481名）

2017年は、12年に一度の「とっとり（西）年」！
「とっとり年は鳥取へ！」をキャッチフレーズに観光誘客キャンペーン（総額1億6千万円規模）を展開！
⇒ 観光需要の回復・増加を目指す!!

2つの誘客事業でキャンセル数を超える
合計 **54,688人** が来県！

どっとり年の春は鳥取へ!!!

現地で見せてもらったスライドの一部です。

の宿泊キャンセルというダメージに対し、国の支援を受けて旅行代金の割引をするなど有効な手を打って急速に復興を遂げてきました。現地の民生委員と交流し、地震直後の避難誘導から、その後復興する過程で民生委員の果たした役割や、活動する中で見えてきた課題についてお話を伺いました。自分達の今後の活動に生かしていきたいと考えています。

【問合せ：3階33番 生活支援担当 ☎6308-9872】

3. 淀川区地域自立支援協議会

淀川区地域自立支援協議会は、障がい者（児）に関わる相談支援業務をしている機関を中心に、区内の障がい福祉関係機関で活動しています。各専門部会で地域課題や各機関の情報共有及び連携を図っていけるように取り組んでいます。



今年度の研修会の様子です。

『地域で暮らす

～あたりまえな生活をめざして～』

年1回開催の協議会主催の研修会は私たちの

活動の重要な取り組みの一つです。今年度についても、障がい啓発を目的に区民の皆さんへ広報しました。

平成29年11月17日に開催した研修会では、区民を含め、約50名を越える方にご参加いただきました。

障がいのある方が地域で自分らしく生活していく上で重要となる計画相談支援制度や相談支援専門員との関わりについて講演を行った後、参加者と相談支援専門員でグループ討議を実施し、障がいに対する理解を深めました。

＜最新のお知らせ＞

平成30年7月22日(日)に、淀川区役所会議室において、障がいのある方が地域で暮らしていく、働き続けていくための相談会「第4回淀川地域はたらく・くらしフェスタ」を開催いたします。

現在、日常生活やお仕事のことで相談がある方はお気軽にご参加ください。

【問合せ：3階32番 保健福祉課 ☎6308-9857】